

全国障害者問題研究会 2015 岐阜全国大会に向けて

教育や保育、福祉実践の記録、子育ての記録をまとめて全国のみなさんの前で発表しませんか？

レポート執筆の学習会のご案内

きたる 2015 年 8 月 8 日、9 日に全国障害者問題研究会全国大会が岐阜で開催されます。

1 日目に国際会議場で記念講演や全体会行事を行い、2 日目に岐阜大学に場所を移して、分科会が行われます。およそ 2000 人の参加者が予想されています。

分科会は 50 以上のテーマに分かれ、レポート報告をもとに参加者がディスカッションをし、共同研究者がまとめる、というものです。自分の実践を整理することで、振り返ることができ、明日からの実践や子育ての役に立った、元気づけられた、という声が毎年聞かれます。

この大会に、ご自分や職場の実践や子育ての記録をまとめて、レポートにし、報告してみませんか。

レポートを執筆するためのお手伝いをさせていただくために、下記のように学習会を計画しています。

ご関心のある方はご参加お待ちしております。

記

日時 第 1 回目 2014 年 11 月 22 日（土）14 時～16 時ごろ

場所 中部学院大学各務原キャンパス 講義室 2414 教室

内容 第 1 回目 「レポートの書き方について」報告 別府悦子（中部学院大学）と今後の研究会のご相談

第 2 回目（日程未定）以降は、毎回実践記録を出してもらい、参加者でレポートの内容を高めていくための議論を行う。

参加費 無料（ただし大会グッズの購入など、全国大会のご協力をお願いするかと思いますので、よろしく願いいたします）

世話人 中部学院大学子ども学部 別府悦子（発達臨床心理学）・平野華織（社会福祉学）・水野友有（発達心理学）

※学習会の共同研究者に、準備委員会に参加している大学教員や教員（OB、OG）の協力を得ることがあります。

問い合わせは zenshouken_gifu@yahoo.co.jp
（_はアンダーバーですのでご注意ください） まで